

貴志南っ子

10月

平成28年9月30日



「楽し～い!!」

○最近めっきり朝晩涼しく、しのぎやすくなってきました。運動会のための練習も今日が最終で、明日の本番を迎えます。一生懸命練習に励む子どもたちの姿に、どうか秋晴れと言わないから、天気がもってほしいと願うばかりです。昨年度は国体の関係で例年より運動会が遅かったためにゆったりとした練習スケジュールでした。今年は、台風が次々と発生し、はたして練習が思うようにできるのだろうかと心配しました。また、気温が不安定なために体調をくずしている子もいて、そのことも心配でした。

○貴志南小学校では児童数が減りつつあります。今年は、これからのことを考えて、ダンスなど表現種目は1・2年生のように2学年合同で行うことになりました。5・6年生は合同で組体操を一部取り入れたマ스ゲームになります。もちろん、例年通り、1年生と6年生というようなペア学年での競技種目もあります。この種目はどちらかという上、上の学年が下学年にお世話して楽しませつつ、自分たちも楽しむところがあります。

対等な立場・状況で、下の学年がはたして上の学年と同じような動きや表現ができるかということも懸念されました。しかし、心配は無用で、下学年は一生懸命についてこようとがんばるし、上学年はお手本になれるよう一生懸命に覚えようとするのです。もちろん、下学年は一部の動きや型を易しい目にとという考慮もあつてのことですが、ほぼ同じ演技ができるのです。これは「棚からぼた餅」的な相乗効果でした。

もともと、貴志南小学校は、進学先の貴志中学校でも有名なぐらい男女の仲が良いというか、性別にこだわらない長所があるのですが、異学年でも仲が良いという長所も、さらに伸ばすことができたいと思います。

○ある日、体育館での1・2年生のダンスの練習を見ていた時のことです。初めて本番用の鈴付きのカラフルなスカーフを持って、104人がフィニッシュのポーズを決めました。そして、1年生たちが私のほうに顔を向けて「楽しい～！」と叫ぶのです。ハッとしました。そうです、できるかどうかは出来栄の問題です。一番肝心なのは「その動きを心から楽しめるか」「それを誰と楽しむか」が本来の子どもたちにとっての「楽しい運動会」なのでした。



○どうか、そんな「楽しい運動会」になって、はずむ笑顔と躍動する姿を見たいものです。

〈学校長〉

《 貴志南小学校ホームページ 》 <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/kishiminami/>